

留学先国名 : アメリカ

留学先学校名 : De Anza College

留学期間 : 平成 26 年 9 月 20 日 ~ 平成 29 年 6 月 30 日

この前の報告書では、UCD (University of California Davis)に編入すると連絡しましたが、色々親と相談した未諦めました。莫大な留学費用がその理由です。アメリカの公立大学とはいえ、学費と生活費を合わせた年間費用は約日本円で 6 0 0 万円近くなります。世界屈指の名門校ではありますが、費用は日本の大学よりはるかに高いです。

それゆえ、UCD の代わりに、僕は SJSU (San Jose State University) に編入申請を提出しました。SJSU は UCD のシステムと異なり、CSU(California State University)の一つです。こちらも同じく公立大学ですが、年間費用は約 4 0 0 万円になります。編入条件として、まずコミュニティカレッジで編入可能な単位を 9 0 以上とる。そして、大学が要求するそれぞれの専攻に対する必須授業を編入前に完成することです。カリフォルニアのコミュニティカレッジから公立の四年制大学への編入を選択する場合、Assist というサイトから専攻の必須授業を確認し、それを元にカレッジでの授業スケジュールを立てていくのが一般的です。

UCD への編入計画では今クォーターが最後の学期になるはずでしたが、突然の志望変更によりいくつかの必須授業が増えました。クォーター制のカレッジでは 1 学期に取れる単位の上限が 2 1 単位です。しかし、今年の秋の編入に間に合わせるため、僕は今学期初めて 2 5 単位の over units を取りました。そのため、今学期も毎日エッセイや日記などのたくさんの課題に追われています。

これからアメリカのコミュニティカレッジに進学、そして四年制大学への編入希望の人へのアドバイスですが、いち早く自分の専攻を決め、編入先の大学を絞ることが大事だと思います。そして、カウンセリングを活用し、必須授業の確認と各学期の授業計画書を早急に制作することをお勧めします。多くの留学生はアメリカの教育スタイルに慣れてから編入先を考えるというプロセスをとっている人が多いですが、こちらでの生活ペースは思ったよりはるかに速く瞬間に一学期が終わります。課題も日本の大学に比べると大量にあるため、編入の事前準備は不可欠です。アメリカにいる日本人留学生は年々増加傾向にあり、コミュニティカレッジから四年制大学への編入を選択する学生もたくさん増えているため、大学のカウンセリング情報に加え、こちらに在籍している先輩方の経験に基づいた話も積極的に聞くことが大切だと思います。